

■長田っ子祭

子ども会として他団体へのアピールや地域での関係作りを考えて、「ながたっ子ネット」は活動を始めて早や15年が経過しました。すっかり長田区内の大きなおまつりに成長しました。がっちりネットワークが生まれ他の区にはない長田区独自の取り組みとして誇れる組織と自負しております。そしてそのネットワークを子ども会から呼びかけて実を結んだことも忘れずに記録しておきたいことです。

子ども達が犯罪に巻き込まれる事件が相次ぎ、お互いの活動の範囲以上の連携が取れ常に子どもの安心安全が見守られるのもながたっ子ネットのいいところではないでしょうか。又、年1回の講演会の開催も定着し、子どもの安全身守りの意識改革に役立っています。

子ども会の立場から言えばながたっ子ネットの認知度の向上が、そのまま子ども会への感心度をあげ、会員数の向上に結びつけばいいのにと期待しています。



■赤い羽根共同募金

秋の一日黄色い法被を着て元気な声で募金を呼び掛けます。それぞれの単位子ども会で活動しています。新長田駅に立つ子ども会や、地域のお祭りの中で活動している子ども会など様々です。



■親子ボウリング大会

子ども達にとってもあまりなじみのないボウリングを親子で楽しんでもらおうと企画して開催しています。占有できるレーンも限られていますのでメンバーの組み合わせや人数など大会直前まで担当部長さんには苦勞かけますが子どもたちの歓声、楽しそうな声を聞くことで開催してよかったと思える人気のある行事になっています。



## 長田区

### ■夏休みものづくり教室

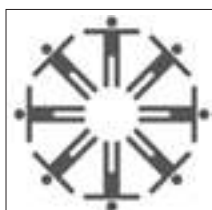
夏休みの8月7日、神戸村野工業高等学校様の全面協力により夏休みものづくり教室が開催されました。木工教室、電気工学などそれぞれの作業室で担当の先生や高校生のお兄さん方親切に指導していただきました。子どもたちは普段手にすることが無いような専門的な道具や方法を一から学び、完成していく作品に目を輝かせ熱心に取り組んでいました。参加者全員が完成した作品を嬉しそうに抱えて、閉会式前には見せ合いっこしていました。



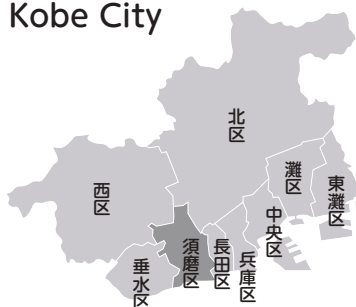
## 須磨区子ども会連合会



会 長  
猪 熊 修



### 神戸市 Kobe City



区のあらまし  
面 積：28.93km<sup>2</sup>  
人 口：158,972 人  
区の花：コスモス

須磨は南部の古くからある市街地と大規模なニュータウンで構成された閑静な住宅地ですが、源平一の谷合戦などのたくさんの史跡が点在しています。また須磨離宮公園、須磨海岸、神戸総合運動工絵んなど広く市民に親しまれている公園が多くあります。

### 神戸市子ども会連合会55周年おめでとうございます。

須磨区子ども会連合会は神戸市の西部に位置し、須磨海岸と須磨アルプ스에 囲まれ自然に恵まれ、また各所に史跡も点在する恵まれたところです。須磨区子ども会連合会は、昭和35年結成され現在に至っています。

阪神大震災から24年を経て現在、単位子ども会も増減なく子どもたちの笑顔のため健全育成のためにと頑張っています。少子化による会員数の減少にはやはり歯止めがかかりませんが、21世紀を担う子どもたちの健やかな成長のために子どもたちと共に私たち育成者、大人も一歩ずつ須磨区の未来に向かって成長してまいります。

### ◆須磨区子ども会連合会のあらまし

昭和36年 須磨区子ども会連合会は19単位、会員数800名でスタートしました。昭和39年には認定リーダー制度が発足し子ども会を支えるリーダーが中心的存在になり大きな力になりました。また同年開催された東京オリンピックから15年にわたりスポーツ大会が開催されました。

昭和43年には厚生大臣から児童健全育成賞を授与されるなど業績を地道に積み上げていきました。

50年代にかけて区子連も成長し会員数・行事もふえ「手作りみこし」「子ども会農園」「小学生リーダー養成」「砂の造形」「須磨海岸クリーン作戦」等が計画実行され子どもたちには良い体験や経験ができたと自負しています。そして、北部ニュータウン開発による人口増大にともない単位子ども会も増加していきました。

昭和57年には須磨区を9つのブロックに分けブロック長を中心に自主的活動を大切に活動をすすめました。そして、須磨区子ども会連合会は各単位を基本にブロック活動そして全体で連携して事業を推進するという形に変容していきました。

昭和58年には、地元ライオンズクラブの厚意により優れた指導者桜田宗船先生をお迎えし『須磨太鼓部』が発足、順調なスタートを切りました。

平成7年1月に阪神淡路大震災が起こり須磨区も多大な被害を受け、子ども会活動もなかなかできませんでしたが、育成者はじめ関係者の努力により活動も徐々に回復していきました。

平成14年に結成40周年を迎え大黒福祉センターにて記念式典を開催し、記念誌の発行もされました。

平成23年には結成50周年を迎え10月に記念祝賀会を行いました。

## 須磨区

58年の歴史を大切に、現在も総務・文化・体育・須磨太鼓部として色々な行事を行っており、須磨海岸で行う「砂浜で遊ぼう」「おじいちゃんおばあちゃんを描く絵画展」「すまっこまつり」などの恒例行事が行われ、多くの子ども会会員の参加があります。

須磨区子ども会のあゆみを簡単に振り返りましたが、子どもたちの生活の多様化により子ども会員数の減少、育成者の不足等課題も見え隠れしています。しかし子どもたちの笑顔や楽しそうな声がある限り、子ども会活動は途切れることなく継続されていくと信じ、子どもたちとともに育成者は力を結集して子ども会活動を進めてまいります。

### ◆ 過去5年間の須磨区子ども会連合会基本データ

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
単位子ども会数	32	32	32	32	31
会員数および育成者・指導者数	2,248	2,344	2,363	2,232	2,190
区の小中学生数	13,622	13,445	13,260	13,221	13,908

### ◆ 単位子ども会一覧

単位子ども会名	校区・地域	単位子ども会名	校区・地域
明 神 町	板宿小学校区	西須磨東部自治会	西須磨小学校区
永 楽	板宿小学校区	月見山連合自治会	西須磨小学校区
上 宝 養	板宿小学校区	コ ス モ ス	高倉台小学校区
前 池 西	板宿小学校区	高倉台あじさい	高倉台小学校区
飛 平	板宿小学校区	高倉台さつき	高倉台小学校区
板 宿 町	板宿小学校区	てんとう虫	高倉台小学校区
須 磨 東 部	だいち小学校区	かしの木	高倉台小学校区
オ ー ル 須 磨	だいち小学校区	高倉台ひまわり	高倉台小学校区
大手町若アユ	東須磨小学校区	北須磨団地たんぼぼ	多井畑小学校区
スリーエンゼル	東須磨小学校区	はちの子	竜が台小学校区
青 い 鳥	東須磨小学校区	はなたに	花谷小学校区
山 畑	東須磨小学校区	東落合たんぼぼ	東落合小学校区
神 愛	北須磨小学校区	菅の台クラブ	菅の台小学校区
須 磨 浦 西	西須磨小学校区	若草ジュニア	若草小学校区
一の谷エコー	西須磨小学校区	白川ジュニア	白川小学校区
松 風 住 宅	西須磨小学校区		

## ◆各部の紹介

### 総務部

毎月開催されます「幹事会」の会議次第はじめ資料の作成を行い、「代表者会(総会)」「研修会」また年頭の「新年の集い」の企画運営やこれらにかかる資料の作成もしています。

広報事業として『須磨っ子』という広報誌を会員や地域の子どもの向けに年3回程度発行しています。区子連行事の紹介、報告はもとより、子どもたちの感想や市子連行事、区内ブロック・単位子ども会行事も原稿を依頼・募集して掲載しています。部員同士意思の疎通を密にし活動を進めています。

### 文化部

昭和57年から続いている「お年寄りを描く絵画展」は、毎年9月中旬に須磨区民センターギャラリーで開催しています。須磨区内の小学校へも募集案内しており、子ども会員出品と合わせて200点ほどが集まり、須磨区長賞・社会福祉協議会理事長賞・連合会長賞等が選ばれ表彰式もあります。

須磨海浜公園の砂浜では「砂浜に生まれ」と銘打っては砂の造形(サンドアート)を開催し多くの子ども会会員や保護者が海辺で楽しんでいます。

### 大好きなお年寄りを描こう展



### 砂の造形



## 須磨区

### 須磨太鼓部

毎月第2日曜日に東須磨小学校の体育館で練習しています。

部員が以前より増加してきており、うれしい限りであり、演奏活動はもとより、ますますの頑張りと部員募集や太鼓の楽しさを知ってもらうことを目的に各地域で太鼓体験を実施しています。長く続く活動になると信じてがんばっています。



### 体育部

ドッジボール大会・バレーボール大会・ソフトボール大会など各種スポーツ大会を実施しています。各単位の子どもたちが参加し優勝旗や優勝カップ、メダルを目指し頑張ります。

楽しい活動が一番ですが、スポーツを通してフェアプレイ精神やチームワークを学んでほしいと思っています



## ◆ 5年間の記録

総会に始まり会長表彰、バレーボール大会、ソフトボール大会、おとしよりを描く絵画展、ドッジボール大会、育成者研修会、広報紙発行、夏のキャンプ、神戸まつり(各区)出店、さくらまつり出店、等が行われています。ここ5年間の動きを見ますと須磨海岸は整備され砂の造形は「かめ」「すまぼう」「おしろ」など楽しいアートが生まれます。バレーボールもとても盛んですがソフトボールチームは子どもの数が減少し今年大会が休止になっています。4年前からは会員だけでなく子ども会を知っていただきたいと須磨区内の子どもも参加OKにして「すまっこまつり」を開催しています。

これからも恒例行事を大切に新しい試みを取り入れながら活動を進めていきます。

## 垂水区子ども会連合会



会長  
原田 智子

平素は、児童育成、子ども会活動に格別のご高配、ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

垂水区子ども会連合会は昭和37年に結成され、発足当時は6単位団体であったものが、20周年を迎える年には180単位団体へと発展し、その年、垂水区から西区分区にともない、発展的分離独立で、西区子ども会連合会の誕生となり、92単位団体となりました。昭和から平成に移り、平成7年の阪神淡路大震災を機に急激的に減少してまいりました。(現在29単位団体) 現在では少子高齢化・核家族化の影響のため、子どもたちの環境も一昔、二昔前と変わってきております。世は学歴社会となり、子どもたちの遊びや心のゆとりがなくなりつつある中で、塾やおけいこ事に追い立てられているのが現状ではないでしょうか？

その様な中でも、子どもたちは人との関わり、特に親子の関わりを大切にし、いろいろな事を体験し、人としての優しさ、思いやり、命の大切さを身につけて、社会とともに成長していかなければなりません。

垂水区子ども会連合会では、次代を担う子どもたちの健やかな育成にも子ども会活動が将来的に大きな役割を果たすことを願い、日々前向きに取り組んでまいります。垂水区独自の行事として農作業体験を西区の畑をお借りし、1年間を通じて自然と土のふれあい、親子のふれあいを通して、収穫の喜びを学んでいくことを20年来続けています。

また手作りの凧を真冬の空に泳がせる「新春防災たこあげ大会」も53回開催することができました。垂水区子ども会連合会主催で、共催に垂水区役所、県立舞子公園、垂水消防署、垂水消防団、垂水防火安全協会、垂水区連合婦人会、垂水区子ども会育成後援会と各種団体や諸先輩方のご協力をいただき、おもちゃ豚汁をいただいて、楽しいひとときを過ごしました。

この様に、次代のニーズに合う前向きな行事に取り組み、また次代を担うリーダーの育成にも取り組んでおります。ますますのご支援、ご指導、ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

## ◆垂水区子ども会連合会のあらまし

発足年月日：昭和37年4月1日

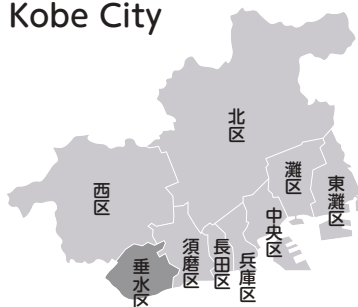
戦後、急速に都市化が進み、昭和30年に5万人だった人口が、40年には10万人、50年代には20万人と急増しました。現在は約22万人、神戸市全人口の約15%を占めます。

神戸のベッドタウンとして急速に垂水区の人口が増加している頃、神戸市子ども会連合会より2年早く発足しました。最初は会員数も多く、独自のリーダー育成組織(JES)も作るなど、市内でも大変活発で大規模な子ども会でした。

社会全体の少子化・高齢化に対し、子ども会をどのように維持し発展させていくか、それぞれの単位・地域でも頑張っています。

## 神戸市

Kobe City



区のあらまし

面積：28.11km<sup>2</sup>

人口：217,207人

区の花：ゼラニウム

垂水区は神戸市の市街地の西端で、谷筋と丘陵地で形成され、ほとんどが住宅地です。

垂水は畿内と山陽地域を結ぶ交通の要衝として古くから開け、五色塚古墳や大歳山遺跡などの史跡があり、海岸沿いに、垂水漁港、マリニピア神戸などの施設があり、世界最長の明石海峡大橋もあります。

## 垂水区

### ◆ 過去5年間の垂水区子ども会連合会基本データ

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
単位子ども会数	31	31	30	28	28
会員数および 育成者・指導者数	2,427	2,316	2,227	1,988	1,897
区の小中学生数	17,247	17,262	17,280	17,426	16,746

### ◆ 単位子ども会一覧

単位子ども会名	校区・地域	単位子ども会名	校区・地域
あおやま台	青山台2丁目	神和台	神和台
おっけ	美山台	セントポリア 神戸運動公園	垂水区名谷町 3173 セントポリア神戸運動公園
奥畑	名谷町奥畑北部	たんぼぼ	東垂水、乙木
海岸通	垂水区海岸通	つつじが丘	つつじが丘小
霞ヶ丘	霞ヶ丘地域	天ノ下	天ノ下町
かすみわんぱく	霞ヶ丘、歌敷山、星が丘	童友会	舞子坂3・4丁目
狩口なかよし	垂水区狩口台、西舞子	ドラゴンキッズ旭が丘	旭が丘1丁目、高丸(その周辺地同)
陸	陸ノ町、瑞ヶ丘、旭が丘	なかよし	垂水区塩屋町
県営明舞団地	西舞子小、垂水区南多聞台	パチパチ	本多聞、小東山
県住下畑	下畑台小、下畑町	パル・キッズ	パルメーラ垂水 (ヒルズマンション内)
向陽	向陽、千鳥ヶ丘	東垂水なかよし	東垂水・乙木小
五色山東	五色山1～6丁目	平磯	平磯3・4丁目
五色山公園	五色山7丁目、東舞子町	フェルティ垂水	フェルティプラザ垂水丘の街
小東山手	小東山手1丁目	福田	福田1～5丁目
コンフォール	垂水区小東山1丁目昌2番 コンフォール学園緑が丘 (第11～22号棟)	フレンス	新多聞
坂川レバンテ	中道1・2丁目、日向1丁目 坂上1・2丁目、山手1・2丁目、 川原1・2丁目	舞子プレーパーク	舞子小
塩屋柏台	塩屋北町	瑞穂馬場	瑞穂通、馬場通
塩屋台	塩屋台1～3丁目、塩屋町9丁目	明舞高層	西舞子小
塩屋すみれ	垂水区塩屋町	やまびこ	小東山本町2丁目郵政宿舍
塩屋獅掛	垂水区塩屋町	松風	松風台1丁目
		新多聞クローバ	県営新多聞住宅



## ◆各部の紹介

○本部：会長・副会長(3名)・事務局長・会計・書記・会計監査・幹事・相談役

○部会・担当行事等

●総務部：代表者会・総会・親子つり大会・新年会

●育成部：担当部：チアガール部。リーダー部(ジュニアリーダー養成キャンプ)

担当行事：ハイキング・クリーンハイキング・たこあげ大会・スキー体験・防災体験

●企画部：納涼映画会・クリスマス会

●広報部：「垂水区子連だより」「垂水区子ども会報」「区子連結成50年記念誌」など広報誌の発行。年間行事や活動記録などを、広報部がレイアウトデータまで作り上げカラー版としては格安で作成しています。

主な活動は、チアガール「ポピーズ」・農業体験(年中いろいろな野菜の栽培と収穫)・親子つり大会・たこあげ大会・スキー体験など盛りだくさんです。活動の特色はリーダー育成、子どもの自主運営に力を入れ、JESなど先輩から後輩へ繋がりが続いていることです。

また、区子連役員の先輩OBが「垂水会」を作り、いつまでも温かく活動支援をしてくれています。



和太鼓ふくだ



農作業体験



チアダンス部(ポピーズ)



区民スポーツの日



防災イベント

## 垂水区

### ◆50年間の歴代会長

昭和37～41年：肥後保夫

平成3～9年：山崎忠道

昭和42～49年：北浦磯治

平成10～17年：魚崎幸子

昭和50～平成2年：田丸泰邦

平成18年～：原田智子

### ◆年間の主な活動

平成18年から、原田智子会長が、継続して就任されています。

チアガール部(ポピーズ) や和太鼓「ふくだ」などは、神戸まつりなど区の行事への出演のほか、KOBEファミリーフェスティバルへの出演など、全市的に広く活躍しています。

5月	たるみっ子まつり「神戸まつり」 親子ハイキング
7月	魚釣り大会
8月	防災体験
8月・10月	ジュニアリーダー養成キャンプ
10月	区民スポーツ大会
12月	合同クリスマス会
1月	防災たこあげ大会 パールキャンドル
2月	スキー体験教室
4月～12月	農作業体験